

# 資料 八戸市多賀多目的運動場の規模等

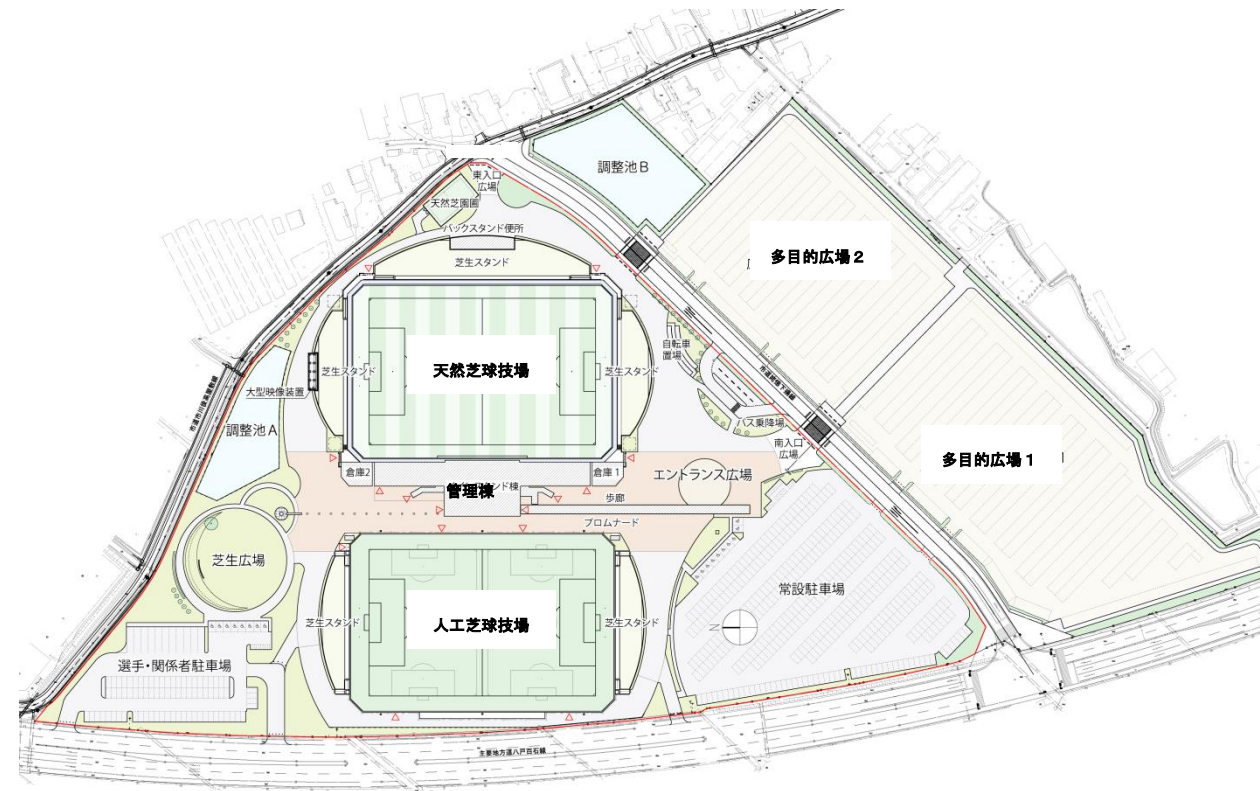
## 建設概要

所在地： 八戸市大字市川町字市川後 5 5 番地 1  
法規制条件： 市街化調整区域（建ぺい率 60%、容積率 200%）、防火地域指定なし  
敷地面積： 約 9.7ha ※北側（球技場側）約 6 ha、南側（臨時駐車場）約 3.7ha  
施設概要： 管理棟兼津波避難施設（RC造）3,101.69 m<sup>2</sup>、倉庫 1（RC造）146.51 m<sup>2</sup>、倉庫 2（RC造）146.51 m<sup>2</sup>  
バックスタンド便所（RC造）155.97 m<sup>2</sup>、歩廊（S造）346.50 m<sup>2</sup>  
屋外施設概要： 天然芝球技場（125m×84.5m）※大型映像装置 約 5,200 名収容  
人工芝球技場（123m×83m）※照明塔 約 1,700 名収容  
常設駐車場 396 台、選手・関係者駐車場 98 台、多目的広場 1（臨時駐車場：オイルサンド舗装）約 600 台  
多目的広場 2（臨時駐車場：オイルサンド舗装）約 450 台、芝生広場、天然芝圃場  
調整池 A（北側流域）、調整池 B（南側流域）





## 施設配置計画



### 管理棟（メインスタンド含む）

- 管理棟は多目的運動場のサッカー利用者の拠点となるとともに、津波災害時は津波避難ビルとしての機能を有する。多賀地区の一時避難所であり、地域のシンボルとなるべく敷地中央に配置している。

### 天然芝球技場

- 管理棟と一体となったメインスタンド及び、他3面を囲う芝生スタンドにより、最大5000人程度の観客収容を可能とする。日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）ディビジョン3の公式試合が開催できる仕様となっている。
- 当該球技場の将来の夜間利用、夜間興行への対応を可能とするため、夜間照明塔の設置できるスペースを確保している。

### 人工芝球技場

- 人工芝球技場は利用率向上のため、夜間照明塔を設置してする。なお、近隣住宅地への光害の影響を最小限に抑えるため、住宅地から離れた県道側に配置している。
- 利用者の見学施設として、人工芝球技場の南北に芝生スタンドを設置するとともに、東側のプロムナードからも見学、観戦が可能になっている。
- 照明塔は、人工芝球技場周囲に6本設置し、半分だけの利用等の様々な使い方にフレキシブルに対応できる。

### 常設駐車場

- 日常的な利用に際して開放する。また、大規模集客時に対応したゆとりある滞留スペースの確保を意図して、常設駐車場の東側付近をエントランス広場として計画する。

### 選手・関係者駐車場

- 一般来場者との動線分離がしやすいよう、敷地の北側に配置している。

### 多目的広場（臨時駐車場）

- 日常時は、多目的広場として活用し、大会等の大規模集客時には臨時駐車場（多目的広場1：約600台、多目的広場2：約450台）として使用する。

### 芝生広場

- 中央プロムナードの北端に、来場者や地域住民の憩いの場となる芝生広場を配置している。